

地区別整備計画

■対象地区番号・地区名称

3. JR新検見川、京成検見川地区

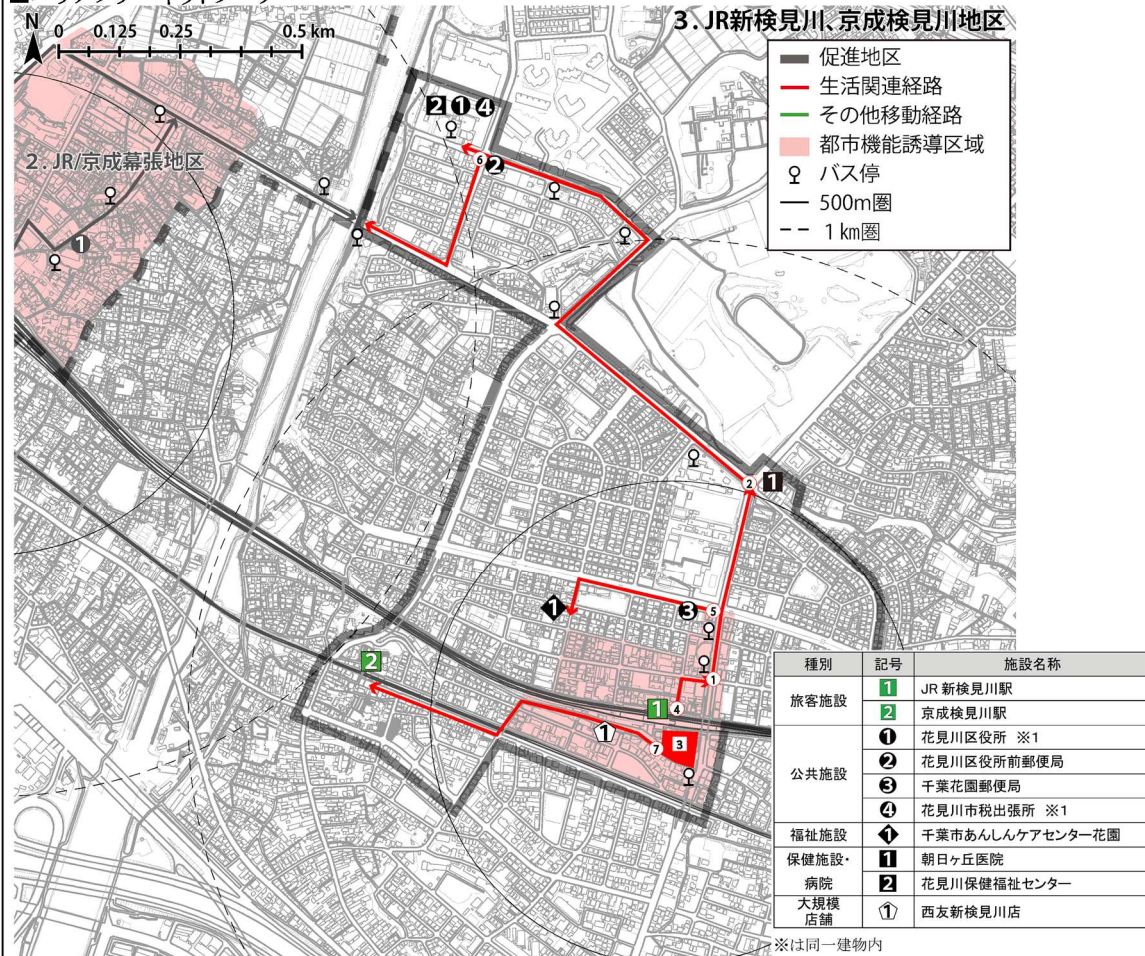
■経路整備の基本方針

◆地域拠点として位置付けられている本地区は、JR総武線新検見川駅(乗降客数454百人/日)を中心とし、医療施設・教育施設や商店街等の集積により市民の日常生活の核となっている。花見川区役所周辺は区中心拠点であり、市民の多様な地域活動の中心として位置付けられている。

また、JR総武線新検見川駅南側の徒歩圏内に京成検見川駅(乗降客数40百人/日)がある。本地区において、高齢者・身体障害者等が安全・安心、円滑、快適な移動が行えるよう、以下の性格を持つ経路のバリアフリー化を図る。

- JR新検見川駅から区役所及び医療施設までの移動に利用する経路。
- JR新検見川駅南口駅前広場。
- JR新検見川駅からバスターミナルまでの移動に利用する経路。
- JR新検見川駅と京成検見川駅間の移動に利用する経路。

■バリアフリーネットワーク



■総括表

経路数	駅前広場数	延長(km)	実施予定期間
7	1	3.32	R4年度～R8年度
地区の特記事項			

※実施予定期間は、現時点での目標を示したものであり、今後の財政状況、事業進捗状況により、変更することがあります。